

公共施設包括管理業務委託

個別の施設管理

- 約160件の委託契約を担当課ごとに毎年実施(約70施設分)
- 消防設備や空調、電気工作物、エレベーターなど、実施する業務内容は共通(約15業務)
- 施設・設備の老朽化が進む中、施設管理者の安全管理上の課題が増大

【市有施設全体の課題】

- ・市有施設の約半数が築30年以上を経過
- ・設備等の更新や修繕などの維持管理コストが増大

毎年160件
各課バラバラに契約

設備等の管理における
専門技術者の不在



包括管理業務委託

- 設備等の維持管理に係る業務の予算を集約、一括して発注(3か年契約)
- 既存業務に加え、施設の巡回点検や緊急対応などの新規業務を実施
- 包括的に業務管理を行う中で、設備等の統一的なデータの整理、修繕の提案を行う

約480件(160件×3年)
契約を1本化

維持管理の質の向上
専門技術者による業務
管理、巡回点検など

資産管理経営室 (予算・契約の一本化)

包括委託管理 受託事業者

【既存業務】

- ■ ■ ...
- 空調
- 電気工作物
- 消防設備

【新規の業務】

- ・ 専門技術者による業務管理、月1回の巡回点検、緊急時の対応
- ・ 点検結果等に基づく修繕計画の提案
- ・ 管理情報の一元化 など